

対話

のための

コミュニケーション・デザイン

多様な背景を持つ市民のニーズに耳を傾け、対話をしながら、サービスを組み立てたり、社会に働きかけることが、地域行政を含む様々な領域で期待されています。

そこで、九州大学大学院芸術工学研究院では、いろいろなワークショップを楽しみながら、誰もが声を上げられる機会をデザインする仕方を考える公開講座を開講します。お気軽にご参加下さい。



日時▶ 2022年

① 11月12日(土) 13:30~16:30

② 11月19日(土) 13:30~16:30

会場▶ 九州大学大橋キャンパス
(福岡県福岡市南区塩原 4-9-1)

参加費▶ 3,000円 定員▶ 15名

申込み先▶ 九州大学芸術工学部学務課教務係
gkgextension@jimu.kyushu-u.ac.jp



事前申込み
必須

主催▶ 九州大学大学院芸術工学研究院

企画▶ 九州大学大学院芸術工学研究院
社会包摂デザイン・イニシアティブ



Design Initiative for
Diversity & Inclusion
社会包摂デザイン・イニシアティブ

①「私たちは何を考え、
どうやって伝えているか」

講師：尾方義人（九州大学大学院芸術工学研究院 教授）

私たちが公共とどう付き合っているのかについて、様々なデザイン分野の事例をみたり、実際に図や文を書いたり、ものを並び替えながら、伝え方を理解し、話し合います。

②「対話のためのメディアを
デザインする」

講師：田中 瑛（九州大学大学院芸術工学研究院 助教）

様々な方法でメディアを組み合わせながら対話をしてみて、どのような条件だったら声を上げやすいのか、対話がしやすいのかについてみんなで考え、メディアをデザインしてみます。